

め あ やまやま あお
目を上げて、わたしたちは山々を仰ぐ。

わたしたちの助けはどこから来るのか。

わたしたちの助けは来る、天地を造られた主のもとから。

主よ、わたしたちの主よ。あなたの御名は、いかに力強く、全地に満ちていることでしょう。

しゅ ひがしにほんだいいんさい どうきょうでんりょくふくしまだいいげんしりょくはつでんしょじ こ ねん た
主よ、東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故から9年が経ちます。

わたしたちの住む地は激しく揺れました。さらに、わたしたちは原発事故の現実に曝されています。この恐怖は忘れることができませんし、いまだにこの不安を拭い去ることはできません。

しかし、そのような日々の中でも、主の伴いと守りを覚え、今日という日の大切さを知ることができ、感謝します。

しんさいかんれん な かた まん にん ゆくえふめい かた にん げんざいひなん
この震災関連で、亡くなられた方は1万5,899人¹、行方不明の方は2,529人²、現在避難している
かた まん にん しゅ つら なか ひとびと いちにち はや えがお
方は4万8,181人³です。主よ、まだまだ辛い中におられる人々に、一日も早く笑顔がもどりますよ
うに、苦しむすべての人々に寄り添い歩んでください。御言葉と聖霊によってわたしたちを支え、
なぐさ い ちから あた
慰め、生きる力を与えてください。

げんぱつじ こ むかんしん むせきになん お しゅ あやま おか つごう わる
原発事故は、わたしたちの無関心、無責任から起こりました。主よ、過ちを犯し、都合の悪い
ことから目をそらすわたしたちの罪を赦し、憐れんでください。この過ちを繰り返すことがない
ように、主を見上げて、目を覚ましていられるようにお導きください。そして、わたしたちの生
きかた か ちじょう げんしりょくはつでんしよ
き方が変えられ、この地上から原子力発電所がなくなりますように。

しゅ そうぞう せかい よろこ じゆう み い
主よ、あなたが創造されたこの世界で、喜びと自由に満たされて生きることができるようにし
てください。子どもたちや、これからの人生を歩む人々に、不安ではなく希望を与える良き知恵と
ちから あた いのち けず げんぱつはいろ さぎょう お ひとびと うえ
力をお与えください。そして今、命を削って原発廃炉作業を負ってくださっている人々の上に、
しゅ まも げんぱつじ こ いじゅう よぎ ひとびと かぞく はな ばな
主の守りがありますように。また、原発事故により、移住を余儀なくされた人々、家族と離れ離れ
になった人々に主の平安と希望がありますように。

わたしたちは、これからも、さいがい あ ひとびと ひさいち わす いの あ あゆ
震災と原発事故によって、ますます地の塩、世の光としての教会の働きが求められています。
しんさい げんぱつじ こ ち しお よ ひかり きょうかい はたら もと
十字架と復活の主よ、わたしたちと共に歩んでください。

あなたの御名が崇められますように。アーメン。

※この祈りは、郡山コスモス通り教会の皆さんが持ち寄った祈りをもとに、委員会で話し合って作成されました。

¹ 2020年1月現在。福島県ホームページ。

² 2020年1月現在。福島県ホームページ。

³ 2020年1月現在。福島県ホームページ。このうち、3万1,022人は福島県から県外への避難者。